

MEL 審査員研修募集要項

主催：（一社）大日本水産会

研修実施機関：（公社）日本水産資源保護協会

概要

現在、世界では、水産資源の持続的利用や環境配慮に対する関心が高まってきており、これを証明するツールとしての水産エコラベル認証の取組が盛んになってきているところです。

日本においては、水産エコラベル自体の認知度が欧米に比べて低く、また、消費者の購買に直結しないことから、ラベル付きの商品を目にすることは中々ありません。一方で、日本の水産業が継続して発展していくためには、付加価値の向上と国内外への新たな販路の開拓が必要不可欠となっています。このような状況を受けて、日本の事業者の実態に即して持続可能性や環境に配慮した漁業・養殖業を行っていることを証明する日本発の水産エコラベルであるマリン・エコラベル・ジャパン（MEL）が誕生しました。

本研修は、水産エコラベルの国内事業者への普及を目的として、MEL認証の新たな審査員を一から養成する「審査員養成研修」と、既に審査員になられた方を対象とした「スキルアップ研修」を並行して開催します。「審査員養成研修」を修了・合格された方は、MEL認証の審査員補として登録されることになります。

また、本研修は、「MEL 審査員研修手順書」に基づき、①漁業、②養殖、③流通加工の3つの枠組みで実施します。

受講資格

審査員養成研修

資格① 水産または農学に関する博士号を有する者

資格② 技術士（水産部門）

資格③ 水産業普及指導員（旧水産業改良普及員及び旧水産業専門技術員を含む）

上記いずれかの資格を有して、2年以上フルタイムで水産関係業界における業務、経験を有すること。また、

資格④ その他水産研究・経営・管理・指導の経験を有する者

について、以下に示すいずれかの年数以上、フルタイムで水産関係業界における業務、経験を有すること。

● 大学院修了生 4 年、 ● 大卒生 6 年、 ● 短大卒生 8 年、 ● 高校卒生 12 年

スキルアップ研修

資格⑤ MEL 審査員または MEL 審査員補の資格を有する者

研修内容と研修コース

研修内容

日時		研修科目	区分
1日目 9月25日	09:30~10:00	・開講式／ガイダンス	共1
	10:00~12:00	・MELの理念とその取組（仮題） ・規程類の改定について（仮題） ・国際標準化と現実（仮題）	共2
	13:00~13:20	・審査員登録の手順と維持	共3
	13:30~15:30	・審査の実施（適合・不適合判定と是正について）	共4
	15:40~17:40	・認証審査のプロセスと報告書作成	共5
2日目 9月26日	09:00~11:00	・養殖認証について	養1
	11:10~14:10	【グループ演習】 養殖審査（途中昼休み）	養2
	14:20~16:20	・漁業認証について	漁1
	16:30~18:30	【グループ演習】 漁業審査	漁2
3日目 9月27日	09:00~11:00	・流通加工段階認証について	C1
	11:10~12:00	・スーパー、小売店での認証審査について	C2
	13:00~15:00	【グループ演習】 流通加工段階審査	C3
	15:25~15:35	・事務連絡／閉講式	共6
	15:35~17:15	・判定試験（認証数により時間が異なります）	判1

※一部順番・研修内容が変更になる場合があります。

研修コース（定員：両コース合計30名）

希望される研修コース名を下記表から1つ選択してください。

審査員養成研修 コースと受講科目 (受講資格①～④)							
コース名	取得を希望する認証	受講すべき研修科目・区分					受講料
		共1~6	養1~2	漁1~2	C1~3	判1	
S-1	養殖認証	●	●			●50分	10,000円
S-2	漁業認証	●		●		●50分	10,000円
S-3	CoC認証	●			●	●50分	10,000円
S-4	養殖認証と漁業認証	●	●	●		●75分	15,000円
S-5	養殖認証とCoC認証	●	●		●	●75分	15,000円
S-6	漁業認証とCoC認証	●		●	●	●75分	15,000円
S-7	全ての認証	●	●	●	●	●100分	20,000円

スキルアップ研修 コースと受講科目 (受講資格⑤)							
コース名	受講を希望する認証	受講すべき研修科目・区分					受講料
		共4~5	養1~2	漁1~2	C1~3	レポート	
P-1	養殖認証	●	●			●	5,000円
P-2	漁業認証	●		●		●	5,000円
P-3	CoC認証	●			●	●	5,000円
P-4	養殖認証と漁業認証	●	●	●		●	10,000円
P-5	養殖認証とCoC認証	●	●		●	●	10,000円
P-6	漁業認証とCoC認証	●		●	●	●	10,000円
P-7	全ての認証	●	●	●	●	●	15,000円

必須すべての受講を希望する場合は+5,000円です。その旨を受講申込書の通信欄に記入ください。

レポート提出が必須（判定試験時、または自習室で作成）。レポートのテーマは研修中にお知らせします。

会 場

開催会場：TKP 築地新富町カンファレンスセンター

(東京都中央区入船 3-2-10 アーバンネット入船 ホール3B)

<アクセス>

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-tsukiji-shintomicho/access/>

申込み方法

申込み方法：下記PDFをダウンロードし、必要事項記入後メールまたはFAXにてお申込みください

<http://www.suisankai.or.jp/topics/topics19/entry2019.pdf>

講師紹介

田中栄次 氏 (東京海洋大学 教授)
舞田正志 氏 (東京海洋大学 教授)
青木恒享 氏 (株式会社テクノファ 代表取締役)
小谷一彦 氏 (小谷フードビジネス 代表
／元イトーヨーカドー鮮魚部チーフマーチャンダイザー)
垣添直也 氏 (MEL協議会 会長)
田村 實 氏 (MEL協議会)
須藤佳澄 氏 (MEL協議会)
遠藤 進 氏 (日本水産資源保護協会 専務理事)

その他

- ①受講資格を確認し、受講が決定したのち、改めて「受講決定通知・受講案内」をお送り致します。場合により、ご受講いただけない時もございますのでご了承お願いいたします。
- ②受講申し込みの際は、MELの趣旨に賛同し、判定試験に合格した場合には審査員として活動することに同意して頂きます。なお審査員として活動して頂くには、履歴書・同意書・誓約書を提出して頂いたのち審査員契約を結び登録される必要があります。
- ③研修コースによって待ち時間が生じる場合には、当協会（会場から徒歩2分）内に自習室（控室）を用意していますのでご利用ください。

ご質問・お問合せ等

担当：公益社団法人 日本水産資源保護協会 担当：遠藤・桑原

TEL：03-6680-4277